令和7年10月19日 第5回きた eco 道場

提出期限:令和7年10月31日(金)



- 1 使い終わったガラスびんはどうなるでしょう?
 - 1. そのまま土にかえる
 - 2. リサイクルして、またびんなどに生まれ変わる
 - 3. 燃えるごみとして燃やされる

2

- 2 家でガラスびんをリサイクルに出すとき、 正しい分け方はどれでしょう?
 - 1. キャップやラベルを外してから出す
 - 2. そのままフタもつけたまま出す
 - 3. 牛乳パックと一緒に出す



3 ガラスをリサイクルすると、どんないいことがあるでしょう?

例)ゴミを減らすことで、環境に優しい行動ができる。



第5回きた eco 道場へ参加いただきありがとうございます。 アンケートにご協力ください。

皆様からご意見をお聞かせいただき、今後の活動に反映させたいと考えています。 お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(初めて参加される方のみ) 本日のきた eco 道場を何で知りましたか。

1

く提出方法>

	(1)北区ニュース (2)北区ホームページ (3)北区環境ポータルサイト (4)チラシ (5)その他(
2	きた eco 道場に、ご参加の理由を教えてください。(不参加の場合は申込みの理	計曲)
3	きた eco 道場に参加したことで、得られたメリットをお聞かせください。 (不参加の場合は特になしとご記載ください)	
4	きた eco 道場で取り入れて欲しいテーマがありましたらお聞かせください。	
5	その他、ご意見・ご感想がありましたらお聞かせください。	
	ご記入いただきありがとうございます。今後の活動に活かしていきます。	

この紙に解答を記載して、会場にて提出、もしくは郵送・FAX にて提出ください。

上記方法が難しい場合は、解答を記載した紙の写真をEメールに添付して提出ください。

【郵送】〒114-0002 北区王子 1-12-4 TIC 王子ビル 2 階 環境課環境政策係「きた eco 道場」担当

次回のきた eco 道場に参加される方は、その際に提出いただいても構いません。

(FAX) 03-3906-8474 (Eメール) kankyouseisaku@city.kita.lg.jp